

AT-TQ3403-R

5年保証

Wi-Fi 6E

VPN Firewall

Auto Recovery



ACアダプター
AT-PWRADP-01



AT-TQ3403-R(TQR)-Z5

※「Z5」はデリバリースタンド5年加入権利付き

AT-TQ3403-Rは、IEEE 802.11ax (Wi-Fi 6E) に対応し、6GHz帯が利用可能な3ラジオ搭載の内部アンテナモデルのローエンド無線LANアクセスポイント(AP)です。最大2.4Gbpsを実現した2.4GHz帯と5GHz帯、6GHz帯の同時使用が可能です。3ラジオを活用し、アライドテレシス独自の技術AWCを組み合わせることで環境に合わせた柔軟な無線LAN環境の構築が可能で、さらに6GHz帯の利用により、より効果的に無線を活用いただけます。

また、信頼性の高いエンタープライズ向けの無線セキュリティ方式(WPA3)や、1台でネットワークを分割して提供できるバーチャルアクセスポイント(VAP)などの様々な無線LANの機能に対応しています。外部の脅威からネットワークを守るステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォールなどのルーター機能もサポートしています。

さらに、AMF Plus (Autonomous Management Framework Plus) の一元管理、接続するだけで自動設定が完了するゼロタッチコンフィギュレーション、障害からの迅速な復旧を実現するオートリカバリーなどでネットワークの運用・管理コストも削減します。

※ 5GHz帯のW52/W53、6GHz帯は電波法令により屋外での使用が禁止されています。

特長

無線 LAN 機能

● Vista Manager ファミリーによる無線管理

Vista Manager ファミリーによる集中管理時には、AWC (Autonomous Wave Control) に対応し、管理対象の無線APを周囲の電波状態、チャンネルを考慮し、最適化することで、無線LANの運用コストを低減します。また、設置エリアごとにマップを作成して監視するなどの機能を備えるほか、共通の設定情報をテンプレート化して複数の無線APに適用できるため、導入や運用時の変更にかかる工数を削減できます。

● 多彩なコントローラーに対応

最大3000台の無線AP管理に対応したネットワークマネジメント・ソフトウェアAT-Vista Manager EXや、ネットワークの統合管理に必要な機能をひとまとめたアプライアンスボックスAT-VST-APLシリーズ、スイッチやルーターに内蔵されたLANに特化したネットワーク管理に対応したVista Manager miniに対応。ご利用規模や環境に合わせた最適なネットワーク管理を実現することが可能です。

IEEE 802.11b/g/n/ax
IEEE 802.11a/n/ac/ax
J52 W52 W53 W56
IEEE 802.11ax
6L

AW Plus

AMF Plus

AWC

VISTA MANAGER mini

Wireless LAN

Router

WAN/LAN ポート

100/1000/2.5GT
1Port 自動認識

USB2.0
1Port

※ 本データシートでは、100BASE-TX/1000BASE-T/2.5GBASE-Tを100/1000/2.5GBASE-Tと表記しています。

802.11ax

2x2 SU-MIMO

3ラジオ同時使用

ファストローミング対応

WPA/WPA2/WPA3

ファイアウォール

AMF Plus メンバー

AWC 対応

PoE+

OPTION

ACアダプター

PoE+ インジェクター

PoE++ インジェクター

マグネットシート M

ブラケットコンバーター

コンソールケーブル

本体にサポートサービス(デリバリースタンド)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。
デリバリー-2、デリバリー-6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

AT-TQ3403-R

特長

無線 LAN 機能

●キャプティブポータル

Web ブラウザーを使用して無線LAN利用者の認証を行う機能です。利用者が最初にWebページを開いた場合に、認証ページに直接リダイレクトされ、手軽で簡単に認証を受けることができます。また、広告や案内などを目的として、指定のサイトのみ認証なしで閲覧を許可することもできます。

●バーチャルアクセスポイント(VAP)

VAPは、1台の無線APを仮想的な複数の無線APとして動作させる機能です。VAPごとにSSIDとセキュリティを設定することができます。VAPをVLANと関連付けることにより、上位ネットワークの環境を変更することなく、複数のセグメントに無線LAN環境を提供します。3つのラジオそれぞれで最大8個(推奨は5個以内)のVAPを作成することができます。

●WDS

1対4のWDS機能をサポート。無線経由で複数の無線AP間ブリッジが可能。ケーブル工事なしに電波が届かない死角を消すことができます。ブリッジはWPA暗号化によりセキュリティも確保されます。

●バンドステアリング

周囲の電波状況を考慮し、無線クライアントに対して混雑していない帯域への接続を促すことができます。負荷を分散させることで安定した通信環境を提供します。

●エアタイムフェアネス

様々な無線クライアントが混在する環境では、各無線クライアントが通信に使用する時間が不公平になる場合があります。エアタイムフェアネス機能によって、VAP間とVAP内の無線クライアントの通信時間を均等に割り当てることができます。

●AMFアプリケーションプロキシ※¹

AMF SecurityソリューションのAMFアプリケーションプロキシに対応します。

無線APに接続を試みた無線クライアントの接続許可や拒否などのアクション、例えばAMF Securityコントローラーが連携しているファイアウォールが検知した被疑情報をもとに、該当する被疑端末の通信拒否やVLAN変更による隔離といったアクションが行えます。これによりネットワーク内での二次感染などを防ぐことができる、よりセキュアな無線環境を提供します。

※¹ AMF Securityコントローラー、およびAT-Vista Manager EXの無線LANコントローラーが必要となります。

●WPA3対応

従来のWPA2よりさらにセキュリティを向上したWPA3に対応しました。また、WPA2のみ対応の無線クライアントと、WPA3対応の無線クライアントの両方が接続できるよう、WPA2 and WPA3のセキュリティ方式に対応しています。※²

※² 本セキュリティ設定はWPAパーソナルとWPAエンタープライズにてご利用いただけます(6GHz帯はWPA3のみ対応)。

●Passpoint

Wi-Fiネットワークへのシームレスな接続を可能にするPasspointに対応します。

従来のWi-Fiネットワークへの接続では、ユーザーが接続のたびに認証情報の入力などを行う必要がありましたが、Passpointに対応する無線APと無線クライアントを使用することにより、Wi-Fiネットワークごとにサインアップを行うといった煩雑な作業なしに自動でのサインアップやローミングを行うことができ、また、セキュリティレベルの高い柔軟なWi-Fiネットワークを提供することが可能です。

また、本製品はOpenRoaming™にも対応します。

OpenRoamingは、国際的なWi-Fi相互接続基盤で、OpenRoamingに対応したWi-Fiネットワークでは、端末にアプリケーションをインストールすることで、自動的に対応したWi-Fiネットワークに接続でき、簡単に利用できるだけでなく、誤接続によるウイルス感染やデータ窃取などのセキュリティリスクも回避可能です。本製品を利用することで、公共施設やイベント会場などでのOpenRoamingに対応したWi-Fiネットワークを提供することができます。

●Enhanced Open対応

公共施設やイベント会場などで提供されるフリーWi-Fiは、だれでも利用できる反面、セキュリティは問題視されています。Enhanced Openを使用することにより、従来の利便性はそのままにセキュリティを強化できるので大事なデータの保護が可能となります。

●Wi-Fiスケジューラー

深夜帯など設定した曜日や時間帯に特定のラジオの電波を発しないように設定することが可能です。※³

無線LANを使用しない時間帯に電波をオフすることで不正アクセスの防止や、節電効果が期待できます。

※³ 動作詳細についてはマニュアルをご参照ください。

●ビームフォーミング

IEEE 802.11ac Wave2以降に対応した送信ビームフォーミングに対応することで、ご利用の端末位置を特定して指向性のある送信電波を出力し、無線クライアントに安定した電波を提供するとともに、他の通信への干渉を抑え、効率的な無線環境を提供します。

●ファストローミング対応

IEEE 802.11k/v/rに対応しており、高速でスムーズなローミングを実現します。電波レベルが下がった無線クライアントに対して、他の無線APに接続するよう促します。これによって弱い電波強度における不安定な通信が継続されることを抑止し、より強い安定した電波を使用して通信を行います。

●無線接続用QRコード生成対応

スマートフォン等でスキャン可能なQRコードをGUI画面で生成できます。画面の情報を出力しておくことで、無線の利用者はSSIDやキーを入力する手間がなくなります。より簡単な無線接続環境を提供いただけます。

●PoE+ (IEEE 802.3at準拠)

PoE (Power over Ethernet) 規格であるIEEE 802.3atに準拠しています。

特長

ルーター機能

●ファイアウォール

ステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォール（ゾーンベース）に対応し、外部からの脅威や社内からの情報漏洩などを防ぎ、安全なインターネット接続環境を構築できます。

●アプリケーションコントロール (nDPI)

アプリケーションコントロール (DPI=ディープパケットインスペクション) は、パケットのデータ部分を用いて、どのアプリケーションのトラフィックであるかを判別する機能です。標準搭載のデータベースにより、200種類以上のアプリケーションの判別が可能になります。

●GeoIP

特定の国からのアクセス、および特定の国へのアクセスを制御する機能です。これにより、簡易的にセキュリティを強化することが可能です。

●NAT (アドレス変換)

ダイナミックENATに加えスタティックENAT、スタティックNATに対応し、限られたIPアドレスを有効に利用できます。

●RADIUS over TLS (RadSec)^{※4}

RADIUSプロトコルのやりとりをTLSの暗号化チャンネル上で行う仕組みであり、信頼できないネットワーク上でも認証情報、アカウント情報などを安全に交換することができます。

※4 RadSecは無線クライアントの認証でのみ使用可能です。

●IPv4 over IPv6サービスに対応^{※5}

次世代インターネット接続サービス「IPv4 over IPv6」に対応しているため、NTT-NGNを使用したIPv4通信が可能です。

・対応IPv4 over IPv6サービス

- 国内標準プロビジョニング方式
- DS-Lite
- MAP-E
- IP in IP
- Lightweight 4 over 6

※5 動作検証済みIPv4 over IPv6インターネット接続サービス一覧は弊社動作検証ページをご参照ください。

<https://www.allied-teleasis.co.jp/products/interope/index.html#router>

管理機能

●WebベースGUIおよびCLI設定/Vista Manager mini

Webブラウザからの簡単設定、業界標準のコマンド体系に準拠したCLIにも対応し、多数の機器を効率よく設定できます。AT-TQRシリーズに接続されているスイッチ製品や無線APの統合管理を実現するVista Manager miniに対応。マップ（接続構成図）を自動作成し、ネットワーク構成と状態の可視化により実態の把握が難しい有線・無線ネットワークの効率的な運用管理が可能となります。

●無線LANコントローラー (AWC)

無線APの電波出力やチャンネル情報を定期的に収集し最適化することで、無線LANの導入コストと運用コストを低減します。標準で無線APを50台まで管理可能なため、小規模オフィスでも容易に無線LANコントローラーを導入でき、外来波による影響を最小限にとどめ、最適な無線LANネットワークを維持します。

●AlliedWare Plus (AW+)

「AT-TQシリーズ」がサポートしている無線LANの機能群と「AT-ARシリーズ」がサポートしているルーターの機能群の両方を統合したAlliedWare Plus OSを採用。また、「xシリーズ」と共通のOS、業界標準コマンドラインを採用しているためエンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

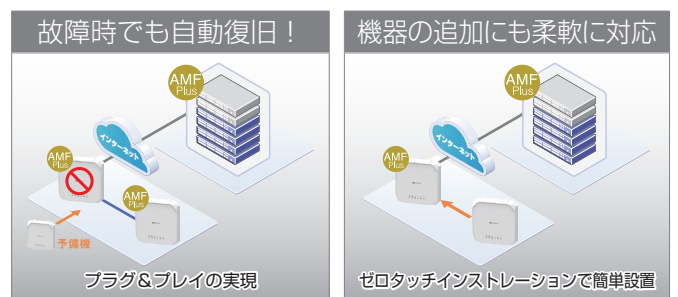
●NETCONF/RESTCONF

NETCONF/RESTCONFを使用した機器の、各種情報の取得をサポートしています。

従来のSNMP管理と比較して、より柔軟な管理、管理者の運用負荷やコストを削減したネットワーク管理を実現可能です。

●AMF Plus

ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF Plusは統合管理を行うAMF Plusマスターと管理されるAMF Plusメンバーからなり、本製品はAMF Plusメンバーに対応しています。



●Allied Telesis Wave Connect (モバイルアプリ)

Allied Telesis Wave Connect アプリ (iOS / Android) は、AT-TQRシリーズの初期設定を効率化するために提供されるモバイルアプリケーションです。スマートフォンから専用のアプリケーション（以下、アプリ）を使用して、AT-TQRシリーズの初期設定を実施できるほか、アプリから無線APのWebベースGUIへ直接アクセスすることが可能です。これにより、現場およびリモート環境において、迅速かつ直感的な設定作業を実現します。

AT-TQ3403-R

仕様

適合規格※1

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

無線部

仕様

LED ※23	WIRELESS LAN LED	
	2.4GHz	緑 2.4GHz帯の無線インターフェース有効時に点灯
	5GHz	緑 5GHz帯の無線インターフェース有効時に点灯
	6GHz	緑 6GHz帯の無線インターフェース有効時に点灯
	PORT LED	
	PORT (PoE)	緑 PoE受電時、リンク確立時に点灯、 パケット送受信時に点滅
	STATUS LED	
	PWR/SYS	緑 電源供給時に点灯 赤 システム起動中に点灯
	USB	緑 USBポートが有効で、USBメモリーが認識されているときに点灯、 USBポートが有効で、USBメモリーに対してログの書き込み / 読み出し、USBメモリーからの設定ファイルの復元、 ファームウェアの更新が行われているときに点滅
電源部	ACアダプター使用時	
	定格入力電圧	AC100-240V
	入力電圧範囲	AC90-264V
	定格周波数	50/60Hz
	定格入力電流	0.50A
	最大入力電流 (実測値)	0.41A
	平均消費電力	15W (最大 20W)
	平均発熱量	54kJ/h (最大 73kJ/h)
	PoE 受電時	
	IEEE 802.3at 準拠 (クラス 4)	
環境条件	動作時温度	0～45℃
	動作時湿度	5～90% (結露なきこと)
	保管時温度	-25～70℃
	保管時湿度	5～95% (結露なきこと)
外形寸法	200 (W) × 210 (D) × 47 (H) mm (突起部含まず)	
質量	1.1kg (ブラケット含まず)	
パッケージ内容 ※19	本体、天井・壁設置ブラケットキット (1式)、梱包内容、 本製品をお使いの前に、製品保証書 (5年)、 製品名判別用 AT-TQR series シール (2枚)、シリアル番号シール (2枚)	
オプション (別売)	AT-PWRADP-01	ACアダプター
	AT-6101GP-Z5	PoE+ インジェクター ※24 ※25
	AT-7101GHTm-Z5	PoE++ インジェクター ※25
	マグネットシート M	壁設置用磁石
	AT-BRKT-CONV-AP1	ブラケットコンバーター ※26
	コンソールケーブル ※19 、	
	AT-VT-Kit3	マネージメントケーブル (RJ-45 (メス) /USB)
	CentreCOM VT-Kit2	RS-232 ケーブル (RJ-45/D-Sub 9ピン)

ACアダプター (別売) AT-PWRADP-01

外形寸法	62 (W) × 110 (D) × 32 (H) mm (突起部含まず)
DC ケーブル長	1.2m
質量	250g
パッケージ内容	本体、AC 電源ケーブル、梱包内容、製品保証書 (1 年)、 シリアル番号シール (2 枚)

ブラケットコンバーター (別売) AT-BRKT-CONV-AP1

外形寸法	160 (W) × 160 (D) × 13 (H) mm (突起部含まず)
質量	変換ブラケット：120g、カバー：70g
材質	変換ブラケット：スチール、カバー：PC+ABS
パッケージ内容	変換ブラケット、ブラケットカバー、 ブラケット固定ネジ (ワッシャー付きなベネジ (M4 × 8mm)、4 本)、 変換ブラケット固定ネジ A (ワッシャー付きなベネジ (M3 × 8mm)、2 本)、 変換ブラケット固定ネジ B (ワッシャー付きなベネジ (M3 × 6mm)、3 本)

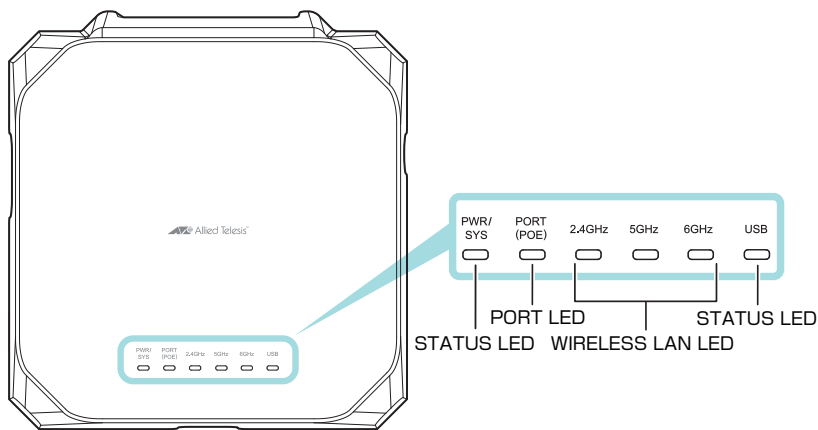
- ※1 AT-TQ3403-R は、AT-TQ3403 にルーター機能等をサポートした製品です。各種適合規格は AT-TQ3403 に対して取得しています。
- ※2 5GHz 帯の W52/W53 チャンネル帯は電波法令により屋外での使用が禁止されています。屋外では、必ず W56 チャンネル帯をご使用ください。また、IEEE 802.11a は従来のチャンネル帯 J52 をサポートしていません。J52 のみを使用した無線 LAN 機器とは通信できませんのでご注意ください。
- ※3 6GHz 帯は電波法令により屋外での使用が禁止されています。
- ※4 表示の数値は、無線 LAN 規格上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- ※5 弊社テスト環境での実測値であり、すべての環境で保証するものではありません。最大接続台数はお客様が使用される設定、アプリケーションや環境によって変化しますので、ご利用環境をもとにご検討をお願いいたします。
- ※6 サポート機能の詳細は、弊社ホームページのマニュアルをご確認ください。
- ※7 IEEE 802.1X (802.1X/EAP 認証：EAP-TLS、EAP-TTLS/MSCHAPv2、PEAPv0/EAP-MSCHAPv2、PEAPv1/EAPGTC、EAP-SIM、EAP-AKA、EAP-FAST) 対応。ダイナミック WEP は未サポート。
- ※8 2.4GHz は「IEEE 802.11b/g」、5GHz は「IEEE 802.11a」でサポート。
- ※9 WDS 機能では複数の VLAN パケットを透過できます。
- ※10 L2TPv3 は弊社 AW+ 製品および一部のクラウドサービスとの接続のみをサポートします。

- ※11 OpenVPN では、一般的なユーザー名・パスワード認証に加え、ワンタイムパスワード (TOTP/HOTP または電子メール) を併用した 2 要素認証や AES-GCM にも対応しています。また、これらとクライアント証明書による認証も併用可能です。
- ※12 接続検証済みダイナミック DNS サービスについては、弊社ホームページをご参照ください。
- ※13 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※14 AWC 機能の使用には、無線 LAN コントローラー機能を持つ弊社製品と、製品によってはライセンスが必要となります。無線 LAN コントローラーやライセンスの詳細は弊社ホームページをご覧ください。AWC 機能の概要、設定方法などは、無線 LAN コントローラーのリファレンスマニュアルまたはコマンドリファレンスをご覧ください。
- ※15 iOS 17 以降、Android 15 以降に対応
- ※16 対応ファームウェアバージョンなど詳細はコマンドリファレンスをご参照ください。
- ※17 システム内部で使用する値を含みます。
- ※18 PAUSE フレームの受信のみをサポート。
- ※19 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。別途、マネージメントケーブル「AT-VT-Kit3」または RS-232 ケーブル「CentreCOM VT-Kit2」をご用意ください (AT-VT-Kit3 には、別売の UTP ケーブルが必要です)。なお、AT-VT-Kit3 の USB 使用時の対応 OS は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※20 USB メモリーの形状によっては延長ケーブルを介しての接続が必要になります。
- ※21 8 線結線のストレートタイプの UTP ケーブルをお勧めします。
- ※22 PoE 受電に対しては電源ボタンによる電源のオン・オフはできません。
- ※23 CLI または Web GUI の設定によりすべての LED の消灯が可能です。
- ※24 100/1000BASE-T のみをサポート。
- ※25 「-Z5」はデリバリースタンドアード 5 年加入権付製品。下 1 桁目は提供年数を表します。
- ※26 既設の他社製ブラケットを再利用可能とするコンバーターです。対応する他社製品名については弊社担当営業またはお問い合わせ窓口までご連絡ください。

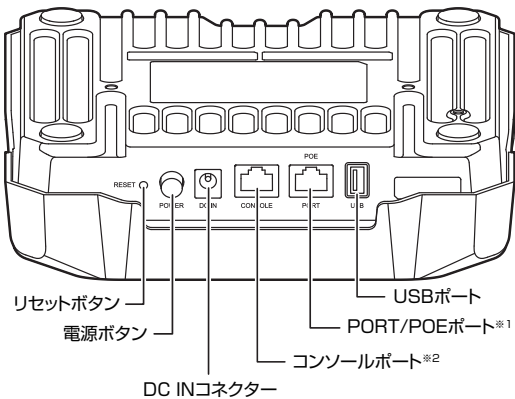
AT-TQ3403-R

外観図

前面(LED)



上面



- ※1 PORT/POEポートはLANまたはWANポートとして利用可能
- ※2 コンソール接続にはオプション(別売)のAT-VT-Kit3またはCentreCOM VT-Kit2が必要です。

安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアル
をお読みになり正しくご使用ください。

● QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

● CentreCOM, SwitchBlade, Secure EnterpriseSDN, AMFramework, AMF PLUS, VCStack, EPSRing, LoopGuard, AlliedView, Vista Manager, AT-VA, AT-AWC, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, EtherGRID, Envigant, Net Service/ネット・ドット・サービス, Net Cover, Net Monitor, Net Assist, アライド光, Net CyberSecurity, ネットドットキャンパス, Net Pro, Net AMF, tokalabs, Allied SecureWAN, NetQuestはアライドテレスಿಸホールディングス(株)の登録商標です。● その他記載の会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。● 仕様および外観、その他情報は、都合により予告なく変更する場合があります。● お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。● 弊社製品は日本国内仕様であり、日本国外に輸出した場合は製品保証および品質保証の対象外になり、サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などの
ご質問やご相談は

テレマーケティング：月～金 9:00～12:00 / 13:00～17:30 (祝祭日除く)

販売店

E-mail: info@allied-tesesis.co.jp

製品の詳しい情報は
(特長、仕様、構成図、マニュアル等)

ホームページ

<https://www.allied-tesesis.co.jp/>

アライドテレスಿಸ株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル

各支社、営業所のお問い合わせ先はホームページを
ご覧ください。

弊社ホームページ>> 会社概要>> 国内事業所一覧